

富山水辺の映像祭スフィア 2014

# バトルトーキング@TOYAMA 「～日韓映画の未来～」

バトルトーキング中に  
上映します！



『しば田とながお』

『しば田とながお』(18分) / 2012年 / ヤン・イクチュン監督作品  
傷ついた過去と心を抱える女、しば田(柴田千紘)。そんな彼女の胸中を理解しようと、近づくわけでもなく、後をつけ回すわけでもなく、付かず離れずの微妙な距離を取りながら見守る男・ながお(長尾卓磨)。慰めたい、慰められたい、理解したい、理解されたいという気持ちを交錯させながら、彼らは東京の公園を歩いていく。

## 【出演者紹介】

### ヤン・イクチュン(映画監督)

1975年韓国生まれ。作品評価の高い多数の短編映画の主演を務め、韓国インディーズ界で信頼される存在となる。05年に初監督を務めた短編映画でソウル・インディペンデント映画祭の観客賞を受賞。自身の家売り払ってまで制作した『息もできない』は、世界各国で40以上の映画賞を受賞。日本でもキネマ旬報の外国映画賞をはじめ毎日映画コンクールの外国映画ベストワン賞などで高く評価され、ヒットを記録。ヤン・ヨンヒ監督の日本映画『かぞくのくに』では重要な役どころで出演し話題を集めた。2013年公開の宮藤官九郎監督の日本映画『中学生円山』にも出演するなど、監督・脚本、俳優とマルチに活動を続けている。



### 本木 克英(映画監督)

1963年富山県生まれ。早稲田大学政経学部卒業後、1987年松竹に助監督として入社。木下恵介、勅使河原宏など多くの巨匠監督に師事した後、1年の米国ハリウッド留学、プロデューサーを経て、1998年『てなもんや商社』で監督デビュー。2009年『鴨川ホルモー』が第1回沖縄国際映画祭コンペ部門のグランプリ「ゴールデンシーサー賞」を受賞。2012年3月「おかえり、はやぶさ」、2013年11月「すべては君に逢えたから」を公開。2014年6月には江戸時代の参勤交代を題材にした「超高速!参勤交代」が時代劇映画では異例の大ヒット作に。松竹の劇場映画・テレビドラマ等を支える屋台骨として活躍中。



### イ・セヨン(女優)

1992年韓国生まれ。端正な顔立ちと、演技力、可愛らしさで5歳でデビュー。『宮廷女官チャングムの誓い』では、クミョン役の幼少期を演じ、世界の舞台に存在感を知らしめ、映画『女先生 VS 女弟子』や『9歳の人生』など、様々な映画やドラマなどで主役を務めてきた。2005年KBS演技大賞女性青少年演技賞など多数の賞を受賞履歴を持ち、22歳の若さにも関わらず、18年の確かなフィルムグラフィーを築いている。最新の映画『血沸く青春』と人気ドラマ『トロッコの恋人』により、韓国の次世代20代の女優としてスポットライトを浴びている。



### 伊東 順二(富山水辺の映像祭総合プロデューサー)

1953年長崎県生まれ。東京藝術大学特任教授。展覧会企画、アート、音楽、建築都市計画など分野を超えたプロデュースを多数手がける。'95年「ベニス・ビエンナーレ」日本館コミッション、'00年～'01年「文化庁メディア芸術祭企画展」プロデューサー、'08年～'12年「金屋町楽市 in さまのこ」実行委員長。前長崎県美術館館長、前富山大学教授。富山市政策参与。



### 内田 もも香(女優)

1985年、富山県生まれ。2001年に宝塚音楽学校入学。卒業後、宙組入団。数々の舞台出演後、2006年退団。以後「水戸黄門」にて映像デビュー。金曜プレステージ「所轄刑事」、水曜ミステリー9「鉄道警察官・清村公三郎」などレギュラー出演し、現在も多数テレビドラマなどに出演中。富山では、FMラジオ「ももcafe」にてDJ出演。BBTの報道番組「ぶらっ歩」でレギュラー出演。同じく、ファッション番組「チャージメント」レギュラー出演。北日本新聞「女子ミーツ」レギュラー掲載。テレビCM「北日本新聞」「ますの寿司本舗源」などにも出演。その他講演やイベントのMCなど多数手がける。朝日町にてカフェを営業。



公式ホームページ：<http://www.thinktoyama.jp/>

日時：11月8日(土)午後2時30分から  
場所：フォルツァ総曲輪シネマホール  
入場無料

主催：富山水辺の映像祭運営コンソ シアム  
総合プロデューサー：伊東順二  
協賛：アジアナ航空株式会社富山支店 株式会社富山環境整備 正栄産業株式会社  
株式会社新日本コンサルタント 有限会社シーズプランニング

# K-movie-Jフェスタ@TOYAMA

富山水辺の映像祭スフィア 2014

日韓映画を無料で上映します。

## かぞくのくに

(C)2011「かぞくのくに」製作委員会



ヤン・ヨンヒ監督作品/2012年(100分)

出演：安藤サクラ、井浦新、ヤン・イクチュン

25年が経過して、兄ソンホがあ国から帰ってきた。妹リエが心待ちにしていたソンホの帰国。彼は70年代に帰国事業で北朝鮮に移住した。病氣治療のために3か月間だけ許された帰国だった。25年ぶりの家族団欒は微妙な空気に包まれる。一方、かつて同じ場所で学び青春を謳歌した、ソンホ16歳時の仲間たちも彼を待っていた。奇跡的な再会を喜ぶ一方、ソンホの治療のための検査が行われる。しかし、担当医には3か月では責任を持って治療できないと言われてしまう。父は滞在延長を申請しようとし、リエは違う医者を見つけようと頑張る。そんな矢先、本国からソンホに「明日、帰国するように」との電話が来るのであった・・・。

## ハナ～奇跡の46日間～

(C)2012 CJ E&M CORPORATION



ムン・ヒョンソン監督作品/2012年(127分)

出演：ハ・ジウォン、ベ・ドゥナ

かつて韓国で空前の卓球ブームを巻き起こしたスター選手、ヒョン・ジョンファ（ハ・ジウォン）。しかし中国の壁にぶつかり、惜しくも銀メダル止まりに終わっていた彼女に、千葉で行われる世界卓球選手権大会を控え、南北統一チームが結成されるという知らせが舞い込む。周りの猛反対にもかかわらず、彼女は初の南北統一チームに参加を決意。南北の選手たちは、練習方法、ライフスタイル、価値観まであまりにも違い、事ある毎にぶつかり、チームを代表する実力者、ジョンファと北のリ・ブニ（ベ・ドゥナ）の神経戦も日増しに深刻になるのだが…

## イノセント・ガーデン

PG12  
指定

(C)2012 Twentieth Century Fox



パク・チャヌク監督/2013年(99分) 【PG-12 指定映画作品】

出演：ミア・ワシコウスカ、ニコール・キッドマン、マシュー・グッド  
鋭すぎる感覚を持つ少女インディア。彼女が18歳を迎えたとき、最愛の父が急死する。葬儀の日、行方不明だった叔父チャーリーが突然現れ、しばらくインディアと不仲の母エヴィが暮らす家に泊まることに。その日から始まる、幾つもの不可思議な出来事と、周囲の人々の失踪。インディアは一連の事件の犯人はチャーリーではないかと疑いながらも、彼に惹かれていく。そんな中、おぞましい殺人事件に遭遇して・・・。

## オールド・ボーイ

(C)2003 SHOW EAST



パク・チャヌク監督作品/2003年(120分)

出演：チェ・ミンシク、ユ・ジテ、カン・ヘジョン

ごく平凡な人生を送っていたオ・デス（チェ・ミンシク）はある日突然拉致され、気がつく小さな監禁部屋にいた。理由も分からぬまま15年監禁され続け、突如解放される。復讐を誓うデスの元に現れた謎の男（ユ・ジテ）は、5日間で監禁の理由を解き明かせと命じるが……。

公式ホームページ：<http://www.thinktoyama.jp/>

主催：富山水辺の映像祭運営コンソーシアム  
総合プロデューサー：伊東順二

お問い合わせ：  
富山水辺の映像祭運営事務局（富山市中心市街地活性化推進課内）  
〒930-8510 富山市新桜町7番38号  
TEL：076-443-2054 FAX：076-443-2190  
E-Mail：toyamamizube@thinktoyama.jp

上映時間 会場：フォルツァ絵曲輪シネマホール

11月8日(土)	17時00分～	かぞくのくに
	19時00分～	イノセント・ガーデン【PG-12 指定】
11月9日(日)	12時30分～	ハナ～奇跡の46日間～
	15時00分～	オールド・ボーイ
	17時30分～	かぞくのくに
	19時30分～	イノセント・ガーデン【PG-12 指定】